



The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan

皇居三の丸尚蔵館

この度、独立行政法人国立文化財機構皇居三の丸尚蔵館の館長に就任することとなりました 島谷 弘幸 でございます。

三の丸尚蔵館は、平成元年に上皇陛下と香淳皇后により、皇室に受け継がれた美術品が国に寄贈されたことを機に、その保存と研究、公開を目的として、平成5年11月3日に皇居東御苑内に開館した施設です。

令和元年からは、収蔵庫と展示室を拡充し、より充実した活動を行うため、新たな施設の建設が進められており、令和8年度に全館開館を予定しております。

令和5年10月1日に、三の丸尚蔵館の管理・運営が宮内庁から当機構に移管されました。機構がこれまで培ってきた博物館運営に関するノウハウや、文化財の保存・活用に関する知見を活かし、皇室から受け継いだ貴重な品々を末永く大切に保管し、より多くの方々に親しんでもらい、またその期待に応えられるような運営を着実に実施して参りたいと考えております。

皇居三の丸尚蔵館では、開館30年の記念日にあたる令和5年11月3日から、新施設の一部開館を記念した開館記念展「皇室のみやびー受け継ぐ美ー」並びに特別展示「御即位5年・御成婚30年記念 令和の御代を迎えてー天皇皇后両陛下が歩まれた30年」の開催を予定しております。新たに開館する皇居三の丸尚蔵館をどうぞよろしく願いいたします。

令和5年10月17日